

第37回 房総ハイキング

さと海さと山:勝浦を歩いて

ハイキング委員（東葛山の会）羽鳥健一郎

- ◆ 日時：2025年1月25日（土）8時40分 勝浦駅前集合
- ◆ 参加者：8会 59人
岳人あびこ 8、東葛山の会 17、松戸山の会 5、かがりび山の会 7
こまくさHC 8、まつど遠足クラブ 3、ちば山の会 2、ふわくHC 9
- ◆ 天気：勝浦市内は曇り、晴れ間もあり。
- ◆ 行動：各会で行動
- ◆ 歩行時間：約4時間（休憩含む）
- ◆ コース：

勝浦駅前出発 9:00・・・勝浦朝市・・・遠見崎神社（雛を飾る階段で集合写真）・・・
虫浦トンネル・・・八幡岬公園・・・勝浦城址・・・お万の像・・・
官軍塚公園（昼食）・・・万名第一トンネル・・・万名第二トンネル・・・
川津港・・・津慶寺・・・市街地を巡り・・・歩道トンネル・・・R128に出る・・・
12:45 勝浦駅 13:00 現地解散

今年は8会 59人が参加され「房総ハイキング」が開催されました。

早朝の各地は出発前から小雨模様でしたが、車で先着されていた田中ハイキング委員長から「勝浦に到着、青空もあり」とのメールが入り安堵しました。各会の参加者は自宅から最寄りの駅までが雨でご苦労様でした。

会員の高齢化に伴い、従来の「房総ロングハイク」から「房総ハイキング」と名称を変え「ロング」がとれましたが、お陰様で多くの参加者がありました。

最高齢は松戸山の会の桑原さんで、3月には93歳とのこと。奥さんと今回も元気に参加されました。

「朝市」通りを迂回しましたが、歩き始めから出来立ての葛餅を食べる人や野菜の値段をチェックする人など短時間でしたが有名な勝浦の朝市を冷やかしながら「遠見崎神社」に着きました。ここは雛人形を飾ることで有名な神社です。その階段に参加者が勢揃い。野田理事長が三脚を立てての集合写真の撮影となりました。カラフルな防寒着を着た「雛人形」ならぬ「生人形」はなかなか壮観でした（表紙写真）。



勝浦駅前でコースをチェック



八幡岬公園へ向かって



八幡岬公園に立つ「お万」の像

予定のコースを歩き「八幡岬公園」に到着。

「お万の方の銅像」が晴れた冬空に映え、展望デッキからの眺めは雄大でした。



官軍塚公園へ向かって



八幡岬の背後には勝浦灯台が

この後、「勝浦灯台」を右手に見ながら「官軍塚公園」に着きました。

久々に会う他会の人との交流も垣間見れました。

会ごとに集合写真を撮り、それぞれ車座になったの昼食。

食べ終えた頃から徐々に風が冷たくなり、晴れから曇り空に。



官軍塚公園で東葛山の会が集合 + ビジター

「万名のトンネル」を抜けて「川津港」へ。船宿の看板が増え、釣り船が多く停泊していました。停車中の車は神奈川県や都内ナンバーが多くあり川津は釣りのメッカのようです。

寒い中で、遠くから来た釣り人達を横目に、リュックを背負い大勢の岳人が歩く光景は、まさに「さと海さと山：勝浦」でした。



津慶寺しんけいじを参拝した後は一路、勝浦駅に急ぎました。

下見した時よりも早くゴールし、雨も避けて歩けました。

参加者の皆さん、お疲れ様でした。

津慶寺（しんけいじ）



田中ハイキング委員長の勝浦駅前での挨拶（解散時）